

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公開番号】特開2014-150058(P2014-150058A)

【公開日】平成26年8月21日(2014.8.21)

【年通号数】公開・登録公報2014-044

【出願番号】特願2014-3819(P2014-3819)

【国際特許分類】

H 01M 10/44 (2006.01)

H 01M 10/48 (2006.01)

H 01M 2/10 (2006.01)

H 01M 10/0525 (2010.01)

【F I】

H 01M 10/44 P

H 01M 10/48 P

H 01M 2/10 E

H 01M 2/10 K

H 01M 10/0525

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

建物の基礎部と、床とに囲まれた床下空間部に収納された電子デバイスであって、前記電子デバイスは、直列に接続された複数の電池セルと、制御装置と、を有し、前記複数の電池セルはそれぞれ、

第1の電極と、

第2の電極と、

前記第1の電極と前記第2の電極との間に少なくとも電解液と、を有し、

前記制御装置は、前記第1の電極と前記第2の電極との間に、第1の方向に流れる第1の電流を供給する機能と、前記第1の電流を供給後に前記第1の方向とは逆方向に流れる第2の電流を供給する機能とを有し、

前記第1の電流によって、前記第1の電極表面に反応生成物が成長し、

前記第2の電流によって、前記反応生成物の少なくとも一部が溶解することを特徴とする電子デバイス。

【請求項2】

建物の基礎部と、床とに囲まれた床下空間部に収納された電子デバイスであって、前記電子デバイスは、直列に接続された複数の電池セルと、制御装置と、を有し、前記複数の電池セルはそれぞれ、

第1の電極と、

第2の電極と、

前記第1の電極と前記第2の電極との間に少なくとも電解液と、を有し、

前記制御装置は、前記第1の電極と前記第2の電極との間に、第1の方向に流れる第1の電流と、前記第1の方向とは逆方向に流れる第2の電流と、を交互に繰り返し供給する

機能を有し、

前記第1の電流によって、前記第1の電極表面に反応生成物が成長し、

前記第2の電流によって、前記反応生成物の少なくとも一部が溶解することを特徴とする電子デバイス。

【請求項3】

請求項1又は2において、

前記第2の電流を供給する期間は、前記第2の電流を供給する期間よりも短いことを特徴とする電子デバイス。

【請求項4】

請求項1乃至3のいずれか一において、

前期第1の電極は、表面に保護膜を有し、

前記反応生成物は、前記保護膜で覆われていない領域から成長することを特徴とする電子デバイス。